

食料・農業・農村政策審議会 家畜衛生部会
第 97 回牛豚等疾病小委員会 概要

○ 日時：令和 6 年 6 月 6 日（木）

○ 場所：持ち回り開催

○ 委員（50 音順、敬称略）

臨時委員：小田 茂樹、佐藤 真澄、砂川 富正、津田 知幸（委員長）

専門委員：入江 正和、小淵 裕子、國保 健浩、嶋田 誠司、
長井 誠、山本 健久

オブザーバー：呉 克昌、迫田 義博、平田 滋樹

○ 概要：

1 佐賀県における野生いのししでの豚熱感染の確認について

- ・ これまで野生いのししの豚熱感染が確認されていなかった地域で捕獲された野生いのしし 2 頭において、豚熱陽性が確認されたことに対し、ウイルスの解析と同時に発生要因について調査する必要があるとされた。

2 九州地域（沖縄県を除く）における野生いのしし対策について

- ・ 佐賀県を野生いのししに対する経口ワクチンの散布推奨地域とし、特に、野生いのししの感染が確認された地域においては、速やかにワクチン散布（緊急散布）を実施する

ことが認められた。

- ・ 九州各県の野生いのししにおける豚熱サーベイランスを強化・徹底することとされた。
- ・ 九州各県の養豚農家に対して、飼養衛生管理の徹底を指導することが必要とされた。

(以上)